



新機能

(2021年1月26日)

**CIMPHONY Plus (2021年1月26日) の
新機能をご紹介します。**

目次

新機能

CIMPHONY Plus

(2021年1月26日)

Standardプラン版

1 現場ビューア P.2

1- 1 機器管理の機能を追加 _____ 2

Professionalプラン版

2 現場ビューア P.4

2- 1 機器管理の機能を追加 _____ 4

3 ファイル管理 P.5

3- 1 現場面積の閾値を設定 _____ 5

4 遠隔検査 P.6

4- 1 出来形計測に係わる実地検査機能を追加 _____ 6

Standard プラン版

新機能

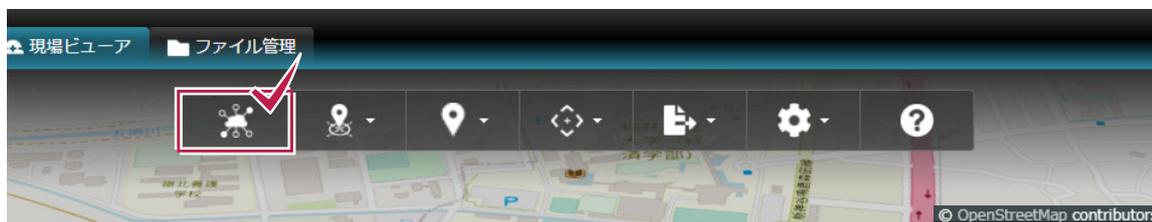
1 現場ビューア

現場ビューアの新機能をご紹介します。

1-1 機器管理の機能を追加

株式会社エコモットのGRIポートと連携し、機器コマンドの「接続」でGRIポートの検査側システムをログインした状態で起動できるようにしました。

※機器情報の登録方法については、マニュアル「機器情報を管理する」(P.7章_28)を確認してください。
(参照者権限では接続のみ可能です。)



機器情報の登録

A screenshot of the '機器追加' (Device Addition) dialog box. The dialog has a title bar with a close button (X). Below the title bar, there are navigation tabs: '機器タイプ選択' (Device Type Selection), '機器認証' (Device Authentication), '詳細入力' (Detailed Input), and '確認と保存' (Confirmation and Save). The current view is '確認と保存'. The main content area contains the following fields:

- 入力内容を確認して保存してください。 (Please confirm the input content and save.)
- 機器タイプ (Device Type): ウェアラブルカメラ (Wearable Camera)
- メーカー (Manufacturer): エコモット (Ecomott)
- 連携コード (Link Code): *****
- 機器名称 (Device Name): カメラ1 (Camera 1)
- 備考 (Remarks):

At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) and '保存' (Save).A screenshot of the '機器管理' (Device Management) dialog box. The dialog has a title bar with a close button (X) and a '終了' (End) button. Below the title bar, there is a '接続' (Connect) button. The main content area contains the following fields:

- 機器名称 ↓↑ (Device Name ↓↑): カメラ1 (Camera 1), カメラ2 (Camera 2)
- Each device name has a '接続' (Connect) button next to it.

At the bottom, there are three buttons: '+ 追加' (Add), '編集' (Edit), and '削除' (Delete). A red callout box points to the '接続' button for 'カメラ1' with the text: 「接続」をクリックすると、カメラの映像を視聴するための別ウィンドウが開きます。(When you click 'Connect', a separate window opens to view the camera's video.)

Professional プラン版

新機能

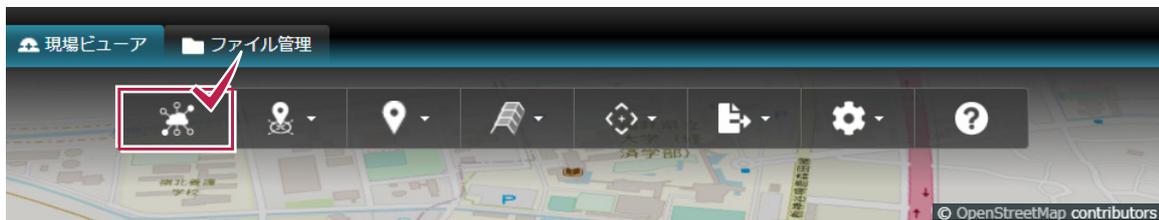
2 現場ビューア

現場ビューアの新機能をご紹介します。

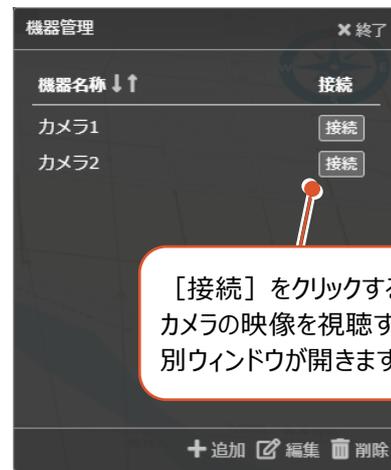
2-1 機器管理の機能を追加

株式会社エコモットのGRIポートと連携し、機器コマンドの「接続」でGRIポートの検査側システムをログインした状態で起動できるようにしました。

※機器情報の登録方法については、マニュアル「機器情報を管理する」(P.7章_28)を確認してください。
(参照者権限では接続のみ可能です。)



▼ 機器情報の登録



【接続】をクリックすると、カメラの映像を視聴するための別ウィンドウが開きます。

3 ファイル管理

ファイル管理の新機能をご紹介します。

3-1 現場面積の閾値を設定

例外的に広大なデータを登録するような場面になったとしても、システムが安定的に動作するように現場面積の閾値を設けました。

※メッシュデータの面積制限については、マニュアル「地図に表示するデータの表示/非表示を切り替える」の「メッシュデータの面積制限について」（P.7章_27）を確認してください。

4 遠隔検査

遠隔検査の新機能をご紹介します。

4-1 出来形計測に係わる実地検査機能を追加

i-Constructionに準拠した出来形管理における「出来形計測に係わる実地検査」において、CIMPHONY Plusを用いて遠隔で指示ができ、計測を現地でリアルタイムにFIELD-TERRACEで実現、計測結果についてもリアルタイムにCIMPHONY Plusで確認できるようにしました。

※遠隔検査の各機能の詳細は、マニュアル「17.作成者－遠隔検査」「18.参照者－遠隔検査」を確認してください。

※FIELD-TERRACEとの双方向通信でヒートマップ検査を行う方法は、マニュアル【他アプリとの連携】の【FIELD-TERRACEとの連携】－【遠隔検査（CIMPHONY Plus連携）】を確認してください。

【ファイル管理】の【連携】－【TREND-POINT】－【出来形ヒートマップ】に出来形ヒートマップファイル（拡張子「fph」）を登録後、タイムライン右側のファイル種別切り替えボタンで【検査データ】を選択し、タイムラインで水色のピンをクリックすると、出来形ヒートマップが表示されます。

